



はなみずき

～進んで学ぶ・仲間を思う・えがお輝く～



学校だより

令和6年 6月号



美濃加茂市FROM-Oプラン2推進校

「そろえる」から「固める」

校長 近藤 真人

令和6年度、前期・後期の2学期制となりました。これを受けて、山手小学校では1年間を「6つのステージ」に分けました。そのステージごとに「テーマ」を設けています。下表が前期のものです。

段階	テーマ	願 い
ステージ1 4・5月	そろえる	1年間の始まり。学校生活の約束、時間行動、学習ルール等について共通な指導を行い、当たり前の生活基盤をつくる。
ステージ2 6・7月	固める	ステージ1の内容を補強し、時間行動、生活・学習ルールが当たり前となり、いつでもどこでもその姿が示せるようになる。
ステージ3 8～10月	鍛える	ステージ2で固めた当たり前の生活を基盤に、縦割り集団、委員会組織など、学級や学年を超えた組織での生活の高まりを生み出す。



ステージ1のテーマ「そろえる」には、様々な意味があります。「形」をそろえる、「行動」をそろえる、「願い」をそろえる、「考え」をそろえる…。左の写真は、「はつらつ(業間運動)」が終わった後の下足箱です。みんなが外で遊んだ後にもかかわらず、靴が美しく揃えられています。係の活動成果であり、クラスの一人一人の意識と行動の高さの表れでもあります。こうした姿が、全校の下足箱で見られるようになってきました。

ただ、申し訳ないのは高学年の皆さんに対してです。高学年ともなると靴が大きくなり、狭い靴箱では、揃えて入れられないのです。それでも、重ねたりL字型に置いたりしながら、工夫して揃えようという思いが感じられます。

小中学生の交通事故は「自転車」「安全未確認」

【事故の内訳】

	自転車	徒歩	その他
R5	17	2	1

令和5年度、美濃加茂市内で起きた交通事故は、「自転車による」「交差点等での安全確認不足」が原因の中心となっています。

【事故の理由】

	とび出し	確認不足 出会頭	自転車の 操作ミス	車の不注意 ルール無視
R5	2	11	4	3

自転車に乗る時には、近い距離でも必ずヘルメットを着用させてください。信号は青であっても、周囲の安全を確認してほしいです。

5月16日、交通安全指導員の方々から、1年生は「道路の歩き方」、4年生は「自転車の乗り方」を学びました。

放課後、ヘルメットを着用して自転車に乗っている山手小の子どもたちの姿をみるとホッとします。

